

共に学ぶ



学校へ行こう

北部中

校長 小野 伸之
 全校生徒数 371人
 男子:175人 女子:196人
 問合せ ☎62-9451

「学年の日は「絆」がテーマ」

北部中学校の特色ある教育活動の1つに「学年の日」があります。学年の日は、学校づくりの土台となる学年・学級の絆を深めることを第一の目的として実施しています。

3年生は、3月1日に、1・2年生は、3月17日に、それぞれ学年の日を実施しました。3年生は、卒業式を目前に控え、2時間のボランティア活動のあと、3年間ともにおこなった仲間たちと大レク大会で盛り上がり、卒業へのムードが一気に高まるような学年の日となりました。

2年生の学年の日は、「立志チャレンジウォーク」です。最上級生への決意を固めるため、幡豆町(現・西尾市) 寺部海岸を経由する約40^分を、友情を誓い合う仲間とともに、自分の足で歩き通す体験をし

ました。約40^分の長い距離を歩くにつれて足の疲れや痛みが増し、元気が失われていく生徒もいました。しかし、一緒に歩いた仲間と励まし合い、不安や疲れにうち勝って最後まで歩き通しました。経験したことのないような疲れとともに、言葉では言い表すのが難しいほどの達成感を味わった生徒も多かったと思います。



▲寺部海岸にて

全員のゴールを待つて行った立志式では、今後の生活に向けた決意を聞き合い、保護者の皆さんから提供していただいた幼いころの写真のスライドを見ました。親御さんからの手紙を読み、感動のあまり涙がこぼれた生徒も少なくありませんでした。実行委員が考え「試練を乗り越えた仲間とともに、いざ3年生へ」という言葉は、新たなスタートへの前向きな気持ちを端的に表現した、すばらしいキャッチフレーズでした。

正直言って、40キロを歩くことはさほど大変なこととは思っていませんでした。でも、現実はその

なに甘いものではありませんでした。真っ先に足の疲れを感じたのは僕でした。幸田町を出るころにはもう、足は普段とは違う苦痛を訴えていました。40キロ完歩なんてとても遠いものに感じました。でも、絶対リタイヤする気はありませんでした。この仲間と一緒に歩き抜いてみせると思いました。幸田町にもどったとき、足は限界でした。でも、みんなと話しつつ、その痛みを耐えて学校にいた時の達成感は何とも言えないものでした。中学2年、仲間の大切さを知った1日でした。(生徒作文より)

1年生は、今年の自分たちの歩みを振り返りつつ、1年間の最後の学年レク大会を行いました。午後からは、総合的な学習の一環として北中の先輩に学び、ふ会を行いました。北中を卒業した先輩から、どのような進路選択をして現在の仕事に就いたのかを聞き、将来の夢や希望について考えるとともに、来年度に実施する職場体験の意識を高めることを目的としました。森のケーキ屋クリーム店長の加藤さんと元岡崎市民病院看護師の片岡さんを講師にお招きし、中学時代の夢や希望と、現在の仕事のやりがいや大変さをお聞きすることができました。生徒からは、多くの質問があり、将来の自分の進路に対して関心が高まりました。

画伯登場

豊坂小学校



ぼくの顔
【木版画】



5年 さいとう ともき 知輝 くん

先生から 斜めの角度にチャレンジした知輝くん。斜めを向き、鏡を見ながら下絵を描くの苦労しましたが、素敵な作品になりました。



ーりん車をがんばった
【紙版画】



3年 まき ちなつ 千夏 さん

先生から 髪が後ろにはね、目がしっかり前を見ながら、太い腕、体の傾きなど、これから一輪車に乗ろうとする様子が分かります。



『職場体験で学んだこと』

職場体験実施日：平成22年5月31日・6月1日・2日



南部中 3年
ひらい けんた
平井 健汰 くん

僕は職場体験で、幸田セントラルボウルに行かせてもらいました。僕が職場体験学習で一番勉強になったことは、お客様への小さな気遣いです。例えばお客様がボウリングをやった後、客室がボウリングをやり終わったらすぐそのお客様が使ったレインに行ってお客様が軽く掃除をしていました。そして、貸出のシューズをお客様が返したあと、すぐにスプレーをして、そのシューズは温かいので下のほうに置いていました。お客様に不快感を与えないようにという工夫でした。

次にボウリングのレーンの裏側も見せていただきました。どうなっているのが楽しみの一つです。すごく大きな機械がありました。それが何十台もあってすごいなあと思いました。職場体験での一番のできごとは、1日目の窓ガラスの掃除です。午前中スプレーをしたり、こすって磨いたりしてスタッフの人に任せたら、「白い所が残っているからもう一回ふいて。」と言われました。最初は「えーっ。」と思ってしまいました。しかしそのあと、スタッフの人にサービスマンというのはいくつかの所も気を遣わないといけないのだよと教えていただいたので、「えーっ。」と思ってしまった自分が情けなく思いました。そして午後窓掃除をやり、今度は白い所がないようにしてスタッフの人に任せたら「すばらし



い」とほめていただきました。そしていつも最後にボウリングをやらせていただきました。この職場体験ができました。この職場体験で学んだことをこれらの生活に生かしていきたいです。

市民会館・図書館・市民プール
ハッピーネス情報

ハッピーネス・ヒル・幸田
ホームページ

<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

読み聞かせボランティア養成講座

人形劇公演とエプロンシアター ～楽しく演じるために～

とき 6月11日(土)
午前10時30分～正午

ところ 町立図書館2階学習閲覧室

対象 一般

定員 25人 *参加無料

講師 人形劇/市川雅子さん(とうふねこ座)
エプロンシアター/小柳津恵子さん(人形劇団おんぶにだっこ)

申込み 5月28日(土)の午前9時から電話(☎63-0001)で受け付けます。

この本読みました

『ヘレン・ケラー』
三重苦をのりこえた奇跡の人

森有子/画 加賀俊吉/監修 集英社



幸田小4年
わたなべ まい
渡部 真衣 さん

1歳になってまもなく、高熱を出したヘレンは、聞く、見る、話す事ができない三重苦をかかえてしまいました。けれど、サリバン先生とともに一生けん命乗り越えていき、大学に入るまでになったことがすごいと思いました。

5・6月の休館日 (5/16~6/15)	市民会館(☎63-1111)	5/16(月)、5/23(月)、5/30(月)、6/6(月)、6/13(月)
	図書館(☎63-0001)	5/16(月)、5/23(月)、5/30(月)、5/31(火)、6/6(月)、6/13(月)
	市民プール(☎56-8111)	5/16(月)、5/23(月)、5/30(月)、6/6(月)、6/13(月)